

シロバ-浜松

題字: 森上裕子会員 (浜北事務所北区支所)

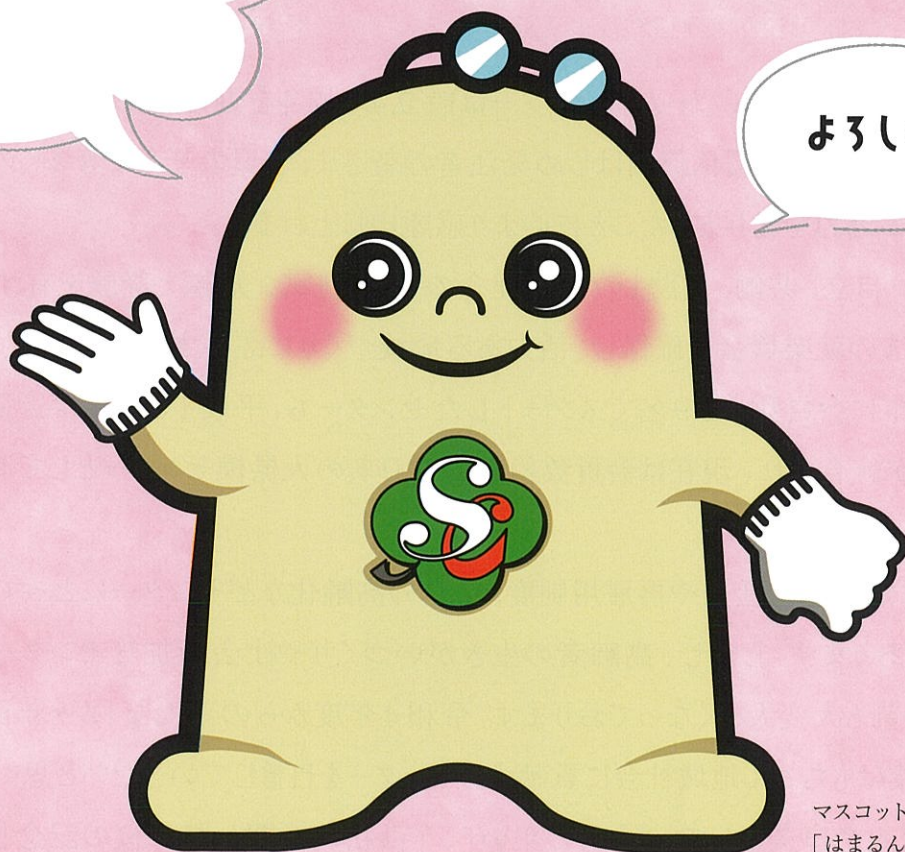
令和5年

4月

第120号

マスコットキャラクター決定!!

はまるんです!!



よろしくね!

マスコットキャラクター
「はまるん」

設立40周年記念特集号



此の春、浜松市シルバー人材センターは設立40周年を迎えました。

これまで浜松市、関係機関はじめ発注者の皆さま、会員の皆さま等多くの方々のご理解、ご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、豊富な知識と経験を有する高齢者の皆さまの就業機会を確保し、活力ある地域づくりに寄与することを目的として、昭和57年に会員数329名でスタートしたセンターも、平成18年には近隣12のセンターが統合され、現在は会員数約4,400名の大規模センターとして運営されています。

近年は定年制の延長や再雇用制度、会員の高齢化などセンターにとって大変厳しい面もあります。しかし、高齢者の生きがいづくりや社会参加等センターに求められる役割も大変大きくなっております。令和4年度からの新たな「5ヶ年計画」のもと、就業はもちろん地域社会に貢献するセンターを目指していきたいと思っております。

今回は記念事業として、「会員の集い」、「浜松城公園しだれ桜の記念植樹」を行い、マスコットキャラクター「はまるん」を決定しました。

今後とも会員の皆さま、関係各位の皆さま方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

40周年を祝して



「設立40周年記念植樹式典開催」

記念植樹

設立40周年記念事業の「記念植樹」が、1月26日(木)浜松城公園(展望広場)で行われました。

参加者は、センターの理事・

監事、設立40周年記念事業実行委員及び職員です。

植樹(土かけ)を浜松市都市整備部花みどり担当部長の奥井様、安間理事長、鈴木副理事長が行い、終了後、お礼状の贈呈がありました。



40周年記念「会員のつどい」

1月28日(土)、浜松市シルバー人材センターの40周年の記念行事として、「会員のつどい」を開催しました。

会員の皆さまや同好会の方が浜松事務所に集まり、大勢の方が参加してくれました。

当日は、作品の展示や、出し物、ゲーム、楽器の演奏などを行い、40周年の節目をお祝いしました。

会場には、切り絵や手芸作品などセンター同好会に参加する会員の作品・日頃趣味で作成している大作やセンターのこれまでの活動を振り返る写真が並び、

40周年に相応しい盛り上がりとなりました。

会員の皆さまも「たくさんの人とお話することがうれしい」と喜んでくださいました。

新型コロナウイルスにより、人と会ってお話する機会が減ってしまい、寂しい思いをした方も多くいらっしゃる中で、無事に開催できたことは、大変うれしく感じます。

また、当日の感染症対策にご協力いただいた参加者のみなさまも大変ありがとうございます。

当日は、新聞社の方も取材に来てくださり、翌日の新聞へ会員のつどいの様子が写真と一緒に掲載されました。

次回開催は未定ですが、会員の方の作品や同好会の発表の機会を増やしていきたいと考えております。

次のページでは、新しい浜松市シルバー人材センターのマスコットキャラクター『はまるん』が、当日の会場の様子を紹介してくれています!!

(実行委員会)



高田局長からの挨拶



脳トレゲーム



ギター演奏

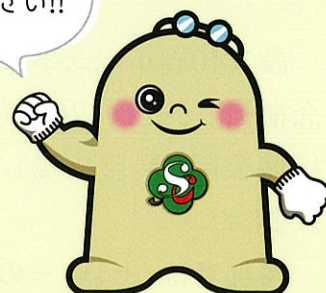


職員も一緒にゲームを楽しみました



折り紙コーナー

おまかせ
ください!!





はまるんが行く!!

対局中は
熱気にあふれ

終了後は
和気あいあい!

次回は
一緒に踊ろう!!



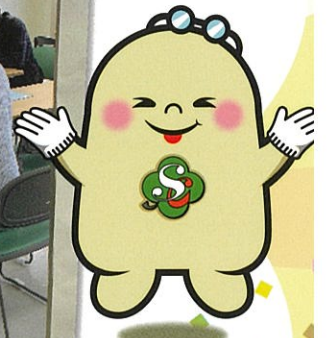
将棋大会



踊り同好会



切り絵教室



たくさんの出品がありました



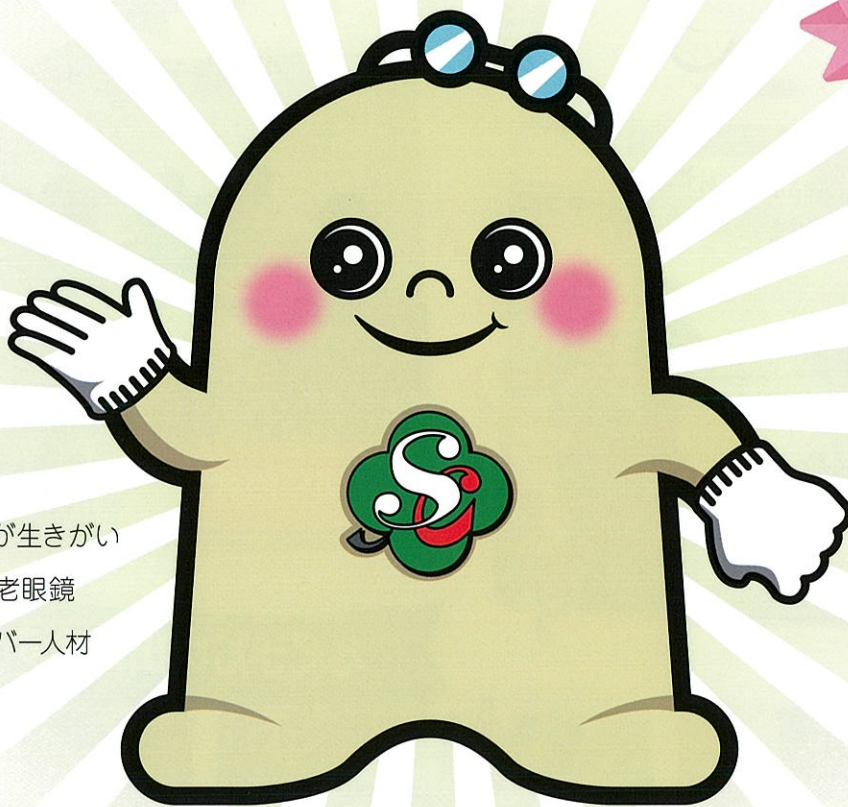
当日ご参加いただいた皆さま、ありがとうございます。

次は50周年の「会員のつどい」(予定)で

お会いしましょう!!

マスコットキャラクター決定!!

たくさんのご応募
ありがとうございます。

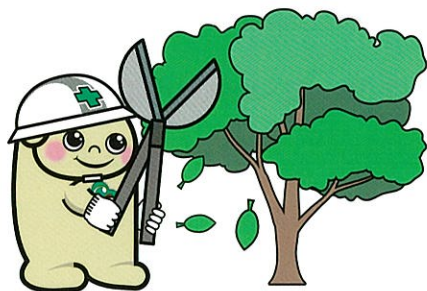


は
ま
る
ん

- 人に喜ばれることが生きがい
- 頭の上のめがねは老眼鏡
- 胸には浜松市シルバー人材センターのマーク



浜松の「はま」と
るんるん♪気分の「るん」で
「はまるん」



🎤 考案者インタビュー

渥美 雅子 会員(浜松事務所)

Q1 マスコットキャラクター応募のきっかけは？

A 小さい頃から絵やイラストを描くのが好きでした。また、20年程前から公民館の絵手紙講座を受講しています。中日新聞などに投稿し、賞をいただいたこともあり。なかよし館で働いていた時は、壁面の絵を描いたり、仕事でポップを描いたりしたこともあり。友人や親戚に絵手紙を描いてバースデイカードとしてプレゼントしています。今回シルバー会報誌にマスコットキャラクター募集の記事があるのを知り、すぐに応募したいと思いました。



Q2 はまるん誕生の経緯は？

A 最初に浮かんだのは車のシルバーワッペン(四つ葉)マークでした。そこからシルバー人材センターのマークと合わせて考案しました。そして、オーバーオールにそのマークを付けたデザインを考えましたが、そのような服装のシルバーさんと少しギャップを感じ老眼鏡と軍手を加えました。はまるんと名付けたのは、シルバーの皆さんが元気で「ルンルン♪」気分でもらえたら嬉しいと思ったからです。

Q3 はまるん活躍についての今後への期待や希望について

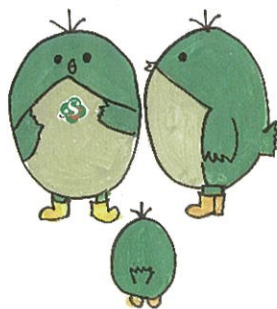
A シルバー人材センターでお仕事させていただき、歳を重ねても少しでも世の中の役に立てていることが幸せです。はまるんのキャラクターが会報に載せてもらえるだけでも嬉しいですが、シルバー人材センターで働く皆さんがはまるんで元気になっていただければ幸いです。

🌸 最終候補案



愛称/はまるん

渥美 雅子 会員(浜松事務所)



愛称/シルバーちゃん

岡本 綾子 会員(浜松事務所)



愛称/シルバ(さん)

古山 英治 会員(浜松事務所)

マスコットキャラクター「ガーゼプリント 手ぬぐい」



※会員の皆さまへお渡しします

- 生地は地元浜松で生産された遠州織物のダブルガーゼを使用
- マスコットキャラクター「はまるん」が「遠州浜松プリント」されています
- 鈴木織商で製造された生地を使って、産地直販布地小売店のオリシヨール jr. が作ったガーゼプリント手ぬぐい

*「ガーゼプリント 手ぬぐい」は、ダブルガーゼに「手捺染(てなせん)」の技術を使用した「オートスクリーン」という機械でプリントをしているため、多少のズレができてしまいます。風合いとしてとらえていただけると幸いです。

Q

クイズに答えて、
チケットをもらおう!!

2023(令和5)年のNHK大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ、大河ドラマの世界観を体感することができる「どうする家康 浜松 大河ドラマ館」が、オープンしています。

そこで、下記のクイズに答えていただいた方の中から、**ペアチケット10組**をプレゼントいたします。

ぜひ、ご応募ください。正解者多数の場合は、抽選となります。なお、ご応募は会員の方のみとさせていただきます。



クイズ Quiz 1

NHK大河ドラマ『どうする家康』は、2023(令和5)年1月8日から放送されていますが、“徳川家康”役の主演を務めているのは、どなたでしょうか？



ヒント

活動休止中の“嵐”のメンバーです。

クイズ Quiz 2

公益社団法人浜松市シルバー人材センターのマスコットキャラクターが『はまるん』に決まりました。さて、頭の上に乗っているものは何でしょうか？



ヒント

6ページをもう一度見てください。

クイズ Quiz 3

会報第120号の紙面には、“はまるん”がいくつ登場しているでしょうか？

手ぬぐいの“はまるん”は、「1」と数えてください。

原案の“はまるん”もいますよ。

ご応募は、官製はがきに答えを書いて送ってください。

送り先

〒432-8023 浜松市中区鴨江三丁目1番10号
公益社団法人 浜松市シルバー人材センター
会報 シルバー浜松 チケットクイズ係 宛

裏には、『クイズ1～3までの答え』と『会員番号とお名前』をお書きください。しめきりは、2023(令和5)年4月末日です。

クイズで
チケット!

～ 講習会を体験して～

一般講習会「初めての似顔絵」

3つの“コツ”で「似てる!」に近づく



このたび、会報「シルバー浜松」掲載の為、似顔絵講座の取材の機会を頂き、何かコツを掴めたらとの思いもあり、数回開催された内11月7日午後の部を受講しました。

講師として、北遠の似顔絵師と言われる内山功さん（シルバー人材センター会員）に“はじめての似顔絵、三つのアドバイスで「似てる!」に近づきます”と題してご指導頂きました。

まず提示された写真の人物の顔を観て第一印象として一番描きたい特徴を捉えることから始めました。

- ・顔の輪郭は、たまご形、長四角。
 - ・目の形は、吊り目、垂れ目、目尻の感じはどんなかな？
 - ・眉毛は、巾広、狭い、薄い、太い、細い、等々。
- こうして鼻、口、くちびる、あご、耳、法令線（実物の女性を描くときは気遣いを・・・）、まぶた、メガネとそれぞれの特徴を掴みます。ここで重要なことは、単に感覚でとらえるだけでなく書き出してみると云う行為です。書き出すことによりイメージとして捉え易くなります。



次に、これを福笑いの的に画用紙へ薄く描いていきます。（鉛筆は4Bくらいの柔らかいもの、消しゴムは練り消しゴムが良い）

輪郭、そして目の位置、間隔を決め、眉毛、口、髪と云う具合に描き、描き終えたなら全体的に観て線を濃くして絵を完成させます。似顔絵では、目の位置がポイントとなります。この様な感じで似顔絵を描くことができます。

皆さんが描いた絵を見せて頂きました。全体としてこじんまりとした顔、大胆な顔、優しい顔と皆さんの性格も表われるのでしょうか。

上達する為には、数多く描くことが大切です次第に似てくるものです、とのことでした。

シルバー人材センターでは、いろいろな講習会が計画されます。私とも思われる方は、頭の体操として軽い気持ちでチャレンジしてみませんか、楽しい日々であるように・・・。

編集委員：青嶋 和芳

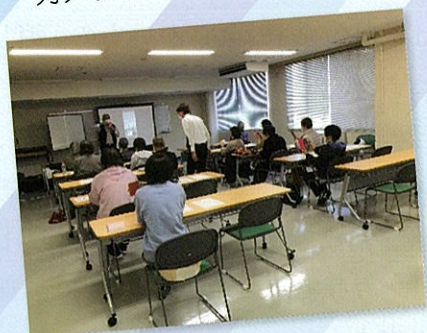
シニア向け
講習会

まだまだ のびしろ



スマホ講座初級

ネットの使い方や、
カメラの使い方を学びました



スマホ応用編では
「マップ」アプリも



収納講座

早速帰って実施



初めて…
これぜんぶ
のびしろです



今回、シニア向け講習会に参加して

スマホ講座

マップの使い方、参考になりました。

北区 69歳(応用)

スマホ講座

こわがらずにタッチして、
スマホを楽しみたいと思います。

浜北区 70歳(初級)

会員限定
講習会

あります!!

知らない、やったことない。

色々なことを知りたい。

まだまだ成長したい!



おのれしょ 己書講座

自分だけの
オンリーワンの
書体が完成



健康講座

アクティブシニア家事&口腔ケア



全身の健康は、歯の健康から



くださった方からのご感想です!!

収納講座

冷蔵庫の整理整頓を一番聞きたかったので、本日参加してとても参考になりました。

中区 63歳

収納講座

資料をいただき、やってみたいと思います。

天竜区 66歳



ありがとう
ございます!



★長靴にカッパ姿で清掃を行う会員★

西鹿島駅地下道の清掃業務を取材

12月14日(水)の寒い朝、西鹿島駅の地下道に出向き、お仕事の中でありましたがお話を伺いました。

地下道は駅裏の住宅街から西鹿島駅に通じている長く幅も広い階段も多くあるところです。

清掃業務はこの歩道を掃いてはブラシで磨き、又汚れのひどいところは小さなブラシで更に磨いて水で洗い流すという女性には体力のいる作業をしていました。息のあったお二人(松本和子さん、澤口秀子さん)なので、無駄のない動きで会話の中にも人生の経験談もあり、楽しく仕事ができている様子です。

通行人から「いつもきれいにしてくれてありがとう。」と声をかけられるのが、何よりも励みになっているとのこと。

お二人のお話を聞いて、私達も明るくさわやかな気持ちになりました。

取材者 青嶋 和 芳
宮澤 とし子

地下道の清掃業務

西鹿島駅地下道は、天竜浜名湖線及び遠州鉄道西鹿島線下を横断している歩行者専用の歩道で、延長39.0m、幅2.5m、天竜事務所が浜松市天竜土木整備事務所から業務を受託し、2人の会員が月1回清掃を行っています。



★取材風景★



遠州鉄道

西鹿島駅



西鹿島駅は、1938年(昭和13年)国鉄二俣線建設に伴い現在の位置(天竜区二俣町南鹿島)に設置された駅で、遠州鉄道と天竜浜名湖鉄道の2路線が接続し、天竜区の玄関口として多くの方が利用しています。



天竜浜名湖鉄道

会員の ひろば

趣味紹介

～会員インタビュー～



浜北事務所
森 克己会員

森会員は、シルバー人材センターに入会して5年、入会当初から草刈り業務を行っています。

今回は鳥や金魚等をたくさん飼育していると聞いておりましたので、ご自宅を訪問・拝見させていただき、お話を伺いました。

敷地内にある2棟の小屋で飼育をしており、特に鳥の写真撮影は鳥が驚かないようフラッシュを使用せず注意して取材しました。

また、飼育においては、愛玩用として市の保健所の許可を得て、毎年講習会にも出席しているとのことでした。

《きっかけ》

もともと鳥が好きで、小学校3年生のときに鳥を飼いたくて、鳩をもらったことがきっかけです。60歳で退職してから本格的に取り組み始め、10年が経過してやっと希望するものが揃ってきました。

《現在飼育している鳥や金魚》

- ・クジャク(雄雌各1羽)
- ・クジャク鳩(15～16羽)
- ・チャボ(20種くらいで50羽)
- ・きじ(10羽)
- ・インコ(約200羽)
- ・金魚(琉金・ランチュウ5～6種、数百匹)
- ・メダカ(数百匹)



《飼育していて大変なこと》

金魚の水の温度管理や水替えで、40個くらいある水槽の水替えは週1回の頻度で行っています。水温が10度以下になる11月頃から3月の彼岸頃までは冬眠状態のような感じとなるため、その期間は水替えは行わず、餌も消化不良とならないよう与えません。水替え時、替える前と後の水温が3度違うだけで、金魚にとってはストレスとなり、死んでしまうので注意が必要です。



《楽しい時、今後について》

鳥や金魚等を眺めているのが楽しいです。チャボは天然記念物であるため、純粋な鳥を後世に残していきたいです。また、まだ飼育していないチャボの種類があるので、探して種類をさらに増やしていきたいです。

今日も一日ご安全に!! 安全就業推進員

庭木剪定講習会

浜松事務所

新人会員の庭木剪定技術の向上を図ろうと、会員たちが自ら主催する講習会が令和5年1月8日(日)に南区三島町の工場敷地内で開催されました。

講師は浜松事務所運営委員で安全管理委員会委員でもある宮本義治会員が担当し、入会3年目以内の会員及びブロック長やグループ長など総勢で28人が受講しました。

配布資料の説明の後、松の木の枝整えをはじめツツジの刈込剪定の実践指導が、さらに、講師から剪定道具の手入れの仕方のデモや新しい機械の紹介もあり、皆が真剣に学んでいました。

この講習会は毎年2回実施し今回で5年目となっていますが、新人会員の技術の向上は勿論のこと、リーダー同士の情報の共有化が図られる良い機会となっています。

このような講習会を、会員から自主的に開催していることは全国的にも珍しく、素晴らしいことと思われます。



天竜事務所

会員の庭木剪定技術の向上を図るため、天竜事務所が主催する本年度3回目の講習会が、令和5年2月7日(火)に天竜区船明の運動公園を会場に開催されました。

講師として浜北区で造園業を営む黒田徳二さんをお迎えし、天竜事務所、北区支所の会員15人が受講しました。

講師からは剪定技術のお話はもとより、特に安全就業を推進するために正しい三脚脚立の使用方法など、ユーモアを交えた具体的なお話を伺った後、4班に分かれ運動場に点在する植栽の剪定を行いました。

参加会員は、初心者から毎回受講しているベテラン会員まで様々ですが、少しでも剪定技術を向上させようと終日熱心に取り組んでいました。

参加会員からは、「実技中心の講習で非常にありがたく、わからない点も気軽に教えてもらうことができました。また、三脚脚立の使い方も改めて勉強になった。今日の成果を今後の就業につなげていきたい」と心強い言葉が返ってきました。



本年度(4月~2月)の事故状況

4年度はR5.2.14現在、3年度は最終

傷害事故 ()内は落下、転落件数

業務内容	4年度	3年度
植木剪定	10 (6)	7 (3)
用務員	8 (1)	11
その他	9 (3)	17
計	27 (10)	35 (3)



傷害事故件数そのものは減少していますが、()内の数値のとおり「落下、転落」の事故は増加しています。特に植木作業は高所での作業ですので、正しく三脚を使用し、自分の身を守るため必ずヘルメットを着用してください。

賠償事故 ()内は、飛び石事故件数

業務内容	4年度	3年度
機械刈り	11 (7)	14 (10)
植木剪定	7	5
用務員	4 (2)	3 (3)
その他	2	4 (2)
計	24 (9)	26 (15)



賠償事故件数は下げ止まり状況で、()内の飛び石事故は減少しているものの、1件当たりの平均賠償保険額は約22万円で、高額化しています。賠償事故をさらに削減するため安全第一の作業を心がけてください。

「今日も一日ご安全に」という言葉について

〈安全就業推進員から〉

会報に「今日も一日ご安全に」というタイトルで安全就業推進の記事を前回の119号から掲載させていただいています。

安全就業の記事をご覧いただき、会員さんから「ご安全に」とは、耳慣れない言葉だというご指摘がありましたので、改めて説明させていただきます。

昔、ドイツの炭鉱夫たちの間で使われていた「ご無事で(Glück auf)グリュックアウフ」という挨拶が由来だそうです。戦後日本で、製造業・建設業現場を中心に安全意識の高揚・喚起のために、盛んに挨拶運動使用され、今も使われている言葉です。(私もNHKの朝ドラの「ひよっこ」でヒロイン役の有村架純さんが、最初に就職した工場の現場で始業前に盛んに使われ耳慣れない言葉だということを覚えています。)

調べてみると、安全就業を推進するためにとっても良い言葉ということが分かり安全就業推進の表題に使用してもらいました。

浜松市シルバー人材センターでも安全就業を推進するため会員さん同士「ご安全に」という挨拶を交わして「安全就業」に努めてまいりましょう。



ご安全に!

2023.2.17

事務局だより

人事異動

		新	氏名	旧
令和5年 4月1日付	《再任用職員 採用》	本部	大橋 臣夫	採用(新)
	《嘱託職員 異動及び採用》	浜北事務所	高田 あき子	採用(新)
		北区支所	福井 園子	採用(新)
		浜北事務所	加藤 裕美	採用(継)浜松事務所より異動
		浜松事務所	山内 秀代	採用(継)浜北事務所より異動
令和5年 3月31日付	《退職》	嘱託職員	北区支所	磯部 美和子

作品募集中

絵画・手芸・写真など、会員の皆さまの趣味の作品を掲載させていただきます。

作品掲載をご希望される方は、所属事務所にご連絡をお願いします。

会員の「声」募集中

会員の皆さまから、会報へ掲載する記事を募集します。

- 会報を読んだ感想
 - 旅行などの体験記
 - 日頃思っていることなど、テーマは自由。
- 所属事務所にご連絡をお願いします。

第70回定時総会

とき 令和5年6月16日(金)
午後1時30分より

ところ 浜松市福祉交流センター
中区成子町140-8

- * 駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
- * 後日郵送される総会資料をご持参ください。

配分金支払日

- 4月20日(木)
- 5月19日(金)
- 6月20日(火)
- 7月20日(木)
- 8月18日(金)
- 9月20日(水)
- 10月20日(金)
- 11月20日(月)
- 12月20日(水)
- 1月19日(金)
- 2月20日(火)
- 3月19日(火)

会員の現状

令和5年4月1日現在

浜松事務所	2,346人
浜北事務所	1,254人
天竜事務所	459人
合計	4,059人

編集後記

シルバー人材センター設立40周年を迎え、様々な記念事業が実施されました。会員の皆さまのご協力をいただき、マスコットキャラクター『はまるん』も誕生しました。

会報編集委員も、記念すべき40周年の年に、新メンバーでより見やすく読みやすく満足していただける内容を目指し、脳トレも兼ねて取り組んでいます。

高齢者は教育(今日行くところを作る)、教養(今日用事を作る)が肝要とのことですので、私自身シルバーでお仕事をさせていただき、12年目を迎えることができたセンターに感謝しています。

同好会で趣味を楽しんでいる会員さんも大勢いらっしゃいます。

「今日はシルバーの日」があるライフサイクルで、健康寿命を延ばせたいですね。
会報編集委員 外波山 瑞乃



令和5年(2023年)4月

発行:

公益社団法人 浜松市シルバー人材センター
〒432-8023 浜松市中区鴨江三丁目1-10

ホームページ

<https://hamamatu-sjc.com/>

スマートフォン等で読み込んでください。

